

まがせ

第3号

発行者 平和学園
小・中学校同窓会
発行日 平成8年8月25日
編集・印刷 サイイン印刷
☎0467-82-6381

創立五十周年記念

同窓会開催にあたって

小学校同窓会会長 大石茂生

われらが母校平和学園は今年創立五十周年を迎えました。本当に
おめでとうございます。
これを記念して、既に平和学園
では五月十五日に記念式典と祝賀
会を、高等学校同窓会は六月に記
念の会を開きました。私たちもい
ろいろと趣向を凝らして記念同窓
会を開催する運びとなりました。
五十年という歳月はまさに半世
紀です。昭和二十一年といえ、
戦後間もない荒廃の中で賀川豊彦・
村島婦之両先生が白十字会平和学
園の名前でスタートし、その後平
和学園となりました。それから今
日までいくつもの大きな波を乗り
切りながら五十年の道程を踏破し
た陰には、多くの先生方や父兄を
はじめとする関係者の努力と支援
に支えられてきたものと敬意を表
します。

さて、卒業生の皆様には各方面
で日々活躍のことと思います。
久し振りにこの記念すべき時に同
窓会を開催するのでぜひ盛り上げ
てください。皆様のクラスを代表す
る幹事の世話人は、去年の夏から
準備を進めてきました。年賀ハガキ
でもご案内したように当時は懐か
し担任の先生方やPTAの父兄
へも協力をお願いし、目下六十名
に及ぶ先生方が出席される予定で
す。会場もがらりと変わって、神
奈川の夜明けを感じさせる最新の

小学校同窓会会長 大石茂生
建物「横浜ランドマークタワー」
を選びました。
五十周年は終着点ではありません

平和学園創立50周年記念 小学校・中学校同窓会お知らせ

□日時 平成8年10月19日(土)
午後1時30分～3時30分

□場所 横浜ローヤルパークホテルニッコー
横浜市西区みなとみらい2-2-1-3
ランドマークタワー内
TEL 045(221) 1111

□会費 ①大学生以上 10,000円(名簿代込み)
②中学・高校生 3,000円(名簿代込み)

☆返信ハガキは9月15日までお願いします。

は世話人が作るものではありません。参加する同窓生の皆様ひとり
一人が積極的に思い出を造り出し
て欲しいと期待しております。
十月十九日(土曜日)の好天を
祈り、皆様にお会いすることを楽
しみにしております。

た。今まで御苦労して下さった沢
山の先生方や平和学園を心のふる
さととして卒業して行った多くの
卒業生に支えられて、現在がある
事をしみじみ思いかえし、心から
感謝をした日でもありました。
当日は歴代保護者会の方々、卒
業生代表の方々もお顔を見せて下
さり、旧職員も加わって、楽しい
一時を過ごしました。祝賀会には、
尾崎喜世彦君が歌って下さり会場
を盛り上げて下さいました。
「僕達の時は松林と砂地しかなか
つたよ。でも楽しかったなあ」と云
って下さる卒業生もあって、時の流
れをしみじみ感じました。あの頃
松林の中を走り廻っていたワンパ
ク小僧達は、今は立派な紳士となっ
て社会の中で責任を持つ仕事をし
ているのだと改めて思い知ったわ
けであります。教師というものは
いつまでも教えた生徒が、その時
のまま可愛い姿でいるつもりを
しているものなのです。同窓会長
の大石さんなども私は「ちよっと
大石君」なんて呼んでしまうので
す。自分が年をとった事は忘れて
勝手なものです。平和学園の為
にも卒業生は大活躍してくれてい
ます。小学校のグレイニアホール、
図書館、職員室棟は山口洋一郎君
の設計ですし、体育館、空中歩廊、
センターホールは東安彦君の設計
で出来上りました。
御二人共、僕のいた頃の平和学
園はこんな感じだったという思い
を大切に設計して下さいまし
た。ユーモアのある村島先生がお
耳になされば目を細めて「よくやっ
た、よくやった。ついでに僕为天
国の家も設計して」などとおっしゃ
るのではないでしょう。卒業生
があらゆる方面で活躍して下さっ
ていてうれしい限りです。
さて小・中学校同窓会が合同で、
平和学園五十周年を祝う会を計画
して下さっています。横浜の港の
見えるランドマークタワーのホテル
だそう。久し振りにあの友、
この友と懐かしいお顔をあわせま
せんか、おさそいあわせ御出席下
されば、準備を一生けん命すすめ
ている役員さん達の労がねぎらわ
れます。古い先生方も遠方からお
出で下さる事になっているそう
です。是非この機会に御参加下さ
います様、お願いいたします。

平和学園はどんなに時が移りま
しても創立の精神を失う事なく、
いつも一人一人を大切にいろいろ
なかかわりを持ちつづける学園で
ありたいと願っています。神様が
平和学園で、出会って下さった私
達です。いつまでも手を取りあつて
仲よく生きて行きたいものです。
聖書の中に
「だからキリストと結ばれる人は
誰でも、新しく創造された者な
のです。古いものは過ぎ去り、
新しいものが生じた」

コリントⅡ 五・十七
と書いてあります。どうぞキリス
トにあって何時も新しくつくりか
えられた者として、世の中をよく
する事の出来る業にはげんで参り
ましょう。



学園長 飯野義子

ん。次の五十周年へ向けての出発
点としてふさわしい港横浜です。
全員揃って明日へ向かって明るく
旅立とうではありませんか。当日
の企画は、できるだけ形式的な行
事をひかえて各学年を中心として
先生を囲んでのグループでゆつく
り楽しめるような設備を考えてい
ます。二次会の準備なんか必要有
りません。とは言っても、同窓会
五十周年式典を行う事が出来まし

風薫る五月半ばに平和学園は、
五十周年式典を行う事が出来まし





真能先生

毎日が日曜日の生活を始めて十六年目になりました。誰かさん曰く『六十を過ぎたら歳月が、束になって飛んでいく』その言葉通り六十代は、あつと言う間に過ぎ去り、今年古希を迎え、七十になりました。果して七十代は、どの様に過ぎていくのでしょうか。平和での子供達との一年間の生活は、本当に長く感じたものです。同じ一年間が、どうしてと言う感じです。

今まで十六年間の生活の中で、唯一緊張して生活したのは、六十二歳の時、車の免許を取った時だけ。後はのんびんだらりと過ごしていますし、脳が軟化するのも当然かもしれません。人間やはり生活の中に楽しみ、張り合い、緊張がないと、精神的にも肉体的にも退化していくばかりのようです。最近、近所の方や友達にアルツハイマーにかかった人が出ていよいよ身近に迫って来たな、明日の我が身かしらと不安な気持ちにひられています。(最近物忘れがひどくなったから)

せいかしらと納得させています。

主人の闘病生活も二十四年目を迎えました。といつても日常生活は不自由ながらもまだひとりです。ですが、時々体調が悪い時等弱音をします。そんな時は、上を見たらさきがないし、世の中には自分で体を動かす事も、食事さえ出来ない人もたくさんいるのだから運がいい方だと前向きに考えなくてはと励ましているのですが、本人にとっては大変なようです。生活の中に子供でもいれば又気分もまぎれるのでしょうか……

考えて見れば平和での二十七年間の生活、真ずぐ一直線に脇目も振らず突進したような気がします。もし生れかわつてもう一度人生がやれるものなら今後は、一人一人の子供達をみつめ、御父兄の気持ちを汲みながらゆとりある教師になりたいものです。

十月十九日、卒業生の皆さん、御父兄の皆様、そして先生方にお会いできるのを楽しみにしています。

清水仲七先生
皆様にお逢い出来る日を楽しみにしています。

渡邊恵子先生(高柳)
懐かしい学園の方々にお目にかかる事を楽しみにして居ります。

出席下さる先生方のおたより

鵜飼真理子先生

五月十五日五十周年の記念礼拝に出席し、この学校の歴史を初めの頃から知っている者の一人として胸に迫る感慨がありました。

上天にある父母、そして多くの召天された先生方、また友を思い、今後の学園をあたたく見守つて下さるよう祈りました。私は六十歳になりましたが、仕事は少し、ボランティアを中ぐらい、孫たちと遊んだり友人と会つたりを沢山し、少々難ありの体ですが、感謝して暮らしています。

八代正雄先生

早いもので本年五月一日で満八十歳になってしまいました。亡くなった息子ともども又世話になった三十歳代の若さ日々のことがなつかしく偲べれます。今回は体調に万全を期し参加したいと思っております。

今城圭子先生(佐々木)
五月十五日の五十周年の式典に参列し平和学園の歴史を振り返る時が与えられ感動いたしました。十月を楽しみにいたしております。

赤井令先生(江)

平和学園で初めて先生になった時は、先生方の中で一番若かった私の面影はどこへやら、今では髪毛は白く顔はしわとたるみ、おまけに身体はやせ細りまるで山姥のごとくなりました。お別れして三十八年ぐらいになりますね。でも気持だけは若くと努めております。皆様と会えることを楽しみにしております。

井形壽子先生(矢部)

平和学園創立五十周年を迎えられお祝い申し上げます。体調を整え喜んで参加させていただきたく御返事を申し上げます。

久田富喜子先生(加賀)

皆様にお会い出来ることを、今から楽しみにしております。

北村君枝先生(高島)

おかげさまで元気で平安な日々を過ごしています。平和でお会いした方々、今社会の中堅で責任を負って働いておられる頃かと想像しています。お目にかかれることを楽しみにしています。

紙屋昭子先生(南)

平和学園にお世話になり退職しましたから早や二十七年目になり、月日の経つ事の早さにおどろいております。今年で五十周年とのこととお目出とうございます。楽しみに致しております。

小林勝利先生

先の五十周年記念式典に参加でき感謝でした。クラス会は二、三回ありましたが、小中合同同窓会は初めてと思います。祝されたよい会となるようお祈りしています。

山田千恵子先生(三浦)

皆様にお会い出来るのを楽しみにしております。

山口忍先生(碓井)

お便りありがとうございました。平和を離れてもう八年も過ぎてしまいました。久しぶりに大勢の懐かしい方々とお会い出来るのを、心から楽しみにしております。

笠野欣二先生(校長)

創立五十年式典に参加し、立派になつて喜んでおります。

佐藤純代先生

十月十九日たのしみにしております。

大杉安都子先生(田村)

二月に女児を出産し、あつという間に二児の母となつてしまいました。学校にいたころは、知りえなかつたお父様お母様方の変容を実感しています。

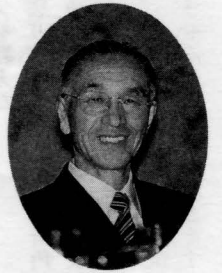
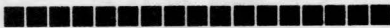
学校でひとときを共にした子供たちの今、そしてこれからの時々思い出し祈りに覚えています。元気でやっています、そうでなくても、時には連絡下さいよ、卒業生のみなさん。

出席下さる先生方です

(敬称略)

- 岡本俊二 今城圭子(佐々木)
- 藤崎雅子 八代正雄
- 林 八重子 藤井 薫(福田)
- 横山哲夫 小川玉枝
- 横山凉子(串田) 赤井 令(江)
- 渡邊恵子(高柳)
- 紙屋昭子(南)
- 小林勝利
- 木村まおみ(保田)
- 和田扶美子(武信)
- 佐藤純代
- 大杉安都子(田村)
- 笠野欣二
- 山口 忍(碓井)
- 雨宮 隆
- 佐藤純代





平和へ行った頃

横山 哲夫

今、東南の空に大きな星が一つ光っています。木星です。その右にもう一つ赤っぽいのがさそり座のアンタールス。昭和二十三年一九四八年、はじめて林間学校へ行った時もそうでした。当時、まだ平和とは言ってなかったような気がします。林先生とか五十嵐先生に聞いてみないと分かりませんが、ともかく、その年の夏は目がくらくらするような晴天が続き、夜はまた星がともきれいでした。噴水池の前から見ると天の川なんかもはつきり見えたのです。あれからちょうど四十八年、木星が太陽の周りを一周する十二年周期の四倍で、ちょうど数が合います。

私が行ったのは六月九日という半端な日でしたが、アカシヤの枝が風にそよぎ、白い花が甘い香りをまき散らして、ごみごみした東京から来た者には、まるでオアシスでした。松とアカシヤに囲まれて、赤い屋根の教室が点々と散在する、そんな感じの学校が気に入って、一も二もなく先生になる気になってしまったのです。村島先生もどういふわけか、試験もなにもしないで採用して下さいました。なにしろ戦後で、物も人も極端に足りない時でしたから。そうでもなかつたら、私は平和の先生になつてはいなかつたでしょうね。

- 児玉千代 (広田)
- 飯野義子
- 福島光夫
- 清水仲七
- 鶴飼真理子 (村島)
- 真能敦子
- 村松潔子 (高垣)
- 川島則子 (山口)
- 三橋富子
- 井形壽子 (矢部)
- 久田富喜子 (加賀)
- 竹内光夫
- 竹内民江
- 夏村 充
- 北村君枝 (高島)
- 加地フジ子 (真鍋)



「タベがあり、朝があつた」
こんなふうにして

増淵 秀俊

平和に勤めて、十八年になる。いいことばかりじゃなかつたが、いいことの方がずっと多い。ありがたいことだ。何よりも、卒業していったみなさんのおかげだ。わたしは自分が小学生のとき、いい先生に出会った覚えがない。けれども平和に入つて、学校の先生にもいい人がいるんだなと思つた。先輩の先生方のおかげだ。わたしを雇つて後悔した人もいただろうが、わたしは、平和に勤めて本当によかつた、今思っているのだから、許していただきたい。

- 山口誉之
- 吉川友浩
- 橋岡昭通
- 森 育代 (成瀬)
- 氏家えり子 (相田)
- 岡村慧子
- 山田千恵子 (三浦)
- 増淵秀俊
- 石黒敬子 (佐野)
- 高岸博康
- 荒井 巖
- 村岡恵美
- 松本亜紀子
- 和田正宏
- 濱 清造
- 内野康久

ある。だって、こんなんびりした学校は、そうはないと思う。のんびりなんていうと怒る人がいるかもしれない。でも、急いでたくさん得ようとする所は、失うものも多いように思う。世の中には、失つていくもの以上に急いで生きて、たくさん得ている人もいるかもしれない。それはそれでいい。充実感もあるだろう。でも、そういう環境は、静かなものや、ゆっくり変化するものに、そつと耳を傾けることは、できにくいように思う。それに、のんびりした所の方が、いろんなタイプの人が共存できる。ま、よく言われる個性だね。いろんなテンポやリズムの人や生き物が、いっしょに生活できな方が、わたしは好きだな。また、急ぐ人ばかりだと、周りを裁くことが多くなれないかな。のんびりの方が、よりたくさんものを認めることができると思う。



中学生募集

募集 40名 (女子)
試験日 2月1日(土)・3日(月)・5日(水)
中学校説明会 9月21日(土) PM 2:00~
10月12日(土) PM 2:00~
11月30日(土) PM 2:00~
出願期間 1月8日(水)から各試験前日まで
問い合わせ ☎ 0467-87-0132

小学生児童募集

募集 30名 (男・女子)
試験日 10月22日(火)・31日(木)
学校説明会及び授業参観 9月21日(土) AM 9:30~
出願期間 10月1日(火)~21日(月)
詳細は下記までお問い合わせ下さい。
☎ 0467-87-1662



欠席される先生方のおたより

井上俊子先生（岡野）

席させて頂きます。

平和学園創立五十周年記念を迎えられ心よりお慶び申し上げます。

増田昭久先生

学校勤務（専門学校）で頑張っております……

お招きし、学校長村島先生はじめ職員一同で迎えた開校式、年

五十嵐礼子先生

村島先生御夫妻がおられたらどんなにおよろこびでしょう。身体

を経た今も鮮やかに思い出されます。このたびは同窓会にお招きに

小杉照子先生

懐かしい皆さんにお会いし語り合いたい、思い出がいっぱいです

お祝いできたらと存じておりましてが出席出来ず申し訳ございません。

竹島良江先生（相田）

予定（茅ヶ崎市内小中学校の先生方の生け花指導）がありまして出席

どうぞ皆様によろしく……

大橋昌丸先生

九十代半ばになりました為遠くへの外出は困難になり残念ながら

でも信仰の奨めを祈っています。

平和学園創立五十周年を迎えられた事を心より嬉しくお慶び

でも信仰の奨めを祈っています。

竹島良江先生（相田）

予定（茅ヶ崎市内小中学校の先生方の生け花指導）がありまして出席

でも信仰の奨めを祈っています。

平和学園創立五十周年を迎えられた事を心より嬉しくお慶び

でも信仰の奨めを祈っています。

平和学園創立五十周年を迎えられた事を心より嬉しくお慶び

でも信仰の奨めを祈っています。

平和学園創立五十周年を迎えられた事を心より嬉しくお慶び

でも信仰の奨めを祈っています。

平和学園創立五十周年を迎えられた事を心より嬉しくお慶び

でも信仰の奨めを祈っています。

平和学園創立五十周年を迎えられた事を心より嬉しくお慶び

でも信仰の奨めを祈っています。

平和学園創立五十周年を迎えられた事を心より嬉しくお慶び

でも信仰の奨めを祈っています。

平和学園創立五十周年を迎えられた事を心より嬉しくお慶び

でも信仰の奨めを祈っています。

平和学園創立五十周年を迎えられた事を心より嬉しくお慶び

によりしくお伝え下さい。

藤井一郎先生

成藤節子先生

私は退職して三カ月になります

が、三十六年間の教員生活で積り

積ったプレッシャーがまだ抜け切

れません。毎日ブラブラ、ダラダラ

と腑抜けた状態で暮らしています。

学園が益々発展されることを祈つ

ております。

山村タミ子先生（菅野）

五十周年おめでとうございます。

阪神大震災の時は卒業生よりお見

舞のお電話をいただき心なごむ思

いでした。まだまだ完全復興とは

言えませんが少しずつ落ち着きを

とりもどしております。ありがとうございます。

加藤由美先生

父が亡くなり母が一人の生活を

始めたので、四年前に盛岡に帰り

小中学生を対象とした小さな勉強

室を開いています。平和学園では

小学校の教師としての一・二年目

を送りましたが、新米だったとい

いえ、ほんとうにいたらないこと

のみで思い出しても恥ずかしくな

ります。おわびしなければならな

いあのことが蘇ってきて

うなされる日々です。せめて、今

みなさんお一人おひとり神の恵

みを豊かに受けてお幸せであつて

ほしいと心から祈っています。

岩崎美幸先生

現在結婚しまして娘がひとりい

ます。今回皆様にお目にかかれ

ばうれいのですが、病氣治療中

（たいしたことはありませんが）

のため体力に少し自信がないので

残念ながら欠席いたします。楽し

く有意義な会となりますように祈

ります。

ります。

成藤節子先生

平和学園での五年間、子ども達

を思い浮かべて居ります。私は健

康がとりえていたが、思いもかけ

ず九四年から病を得て治療中ご

ざいます。今は命びろいしたの感

はありますが、まだ遠出ができま

せんので失礼させていただきます。

増淵恵生先生

相変わらず平和で歌っています。

自分では気が付かないうちに、も

うずいぶん長い歳月が経ってしまっ

たという感じ、今も昔も合唱部の

子供たちがとてもかわいいです。

あそびにいらして下さい。

上野寿美先生（久留島）

お久しぶりでございます。実は

今秋（十月頃）から、主人の仕事

の都合でドイツのベルリンへ行く

ことになりました。残念ですが、

欠席させていただきます。

小原先生

頭椎症の後遺症で体がふらつき

遠出ができません。あしからず。

主人の事務所の事務員兼をうじ

夫で十年も働いています。

今の楽しみはゴルフで百切れるよ

うにとへたながらがんばっています。

………

その他多数の先生方から皆様に

お会いしたいのですが、やむをえ

ず欠席しますので、よろしくお伝

え下さいとお便りをいただいて

います。

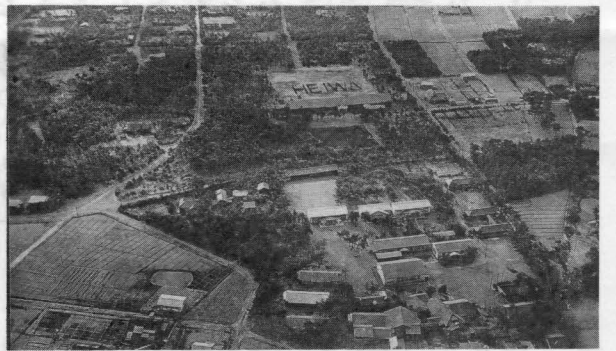
また、同窓会当日なつかしい先

生、同窓生、御父兄の近況報告も

展示したいと思っております。皆様から

のお便りをお待ちしています。

………



新版会員名簿の入手方法と臨時会費納入のお願い

先生方の名簿を加えた新版会員名簿（B5版 約百四十ページ）は、同窓会への出欠返信はがき分までの情報を掲載して、同窓会当日配布できるように製作します。

もし変更や訂正のある方は明記し九月十日までに返送して下さい。同窓会に出席できない方は同封の振込用紙にて申し込んで下さい。

なお臨時会費についてはすでに三百八十名の方から協力頂いていますが、まだ納めてない方は、今回の機会に是非納入下さるよう、お願いいたします。（今回臨時会費納入の方は名簿を無料でお送りします。）

①すでに臨時会費納入済の方
1500円（送料共）

②臨時会費（五千円）未納の方
5000円（送料共）

お問い合わせ 同窓会事務局
0467(07)0131 伊藤まで

平成7年度会計報告

| | | | |
|-----|-----------|----|-----------|
| 名入金 | 156,000 | 金理 | 53,500 |
| 名入金 | 25,000 | 準備 | 6,853 |
| 会費 | 1,800 | 修費 | 110,900 |
| 費 | 2,377,339 | 他 | 40,205 |
| 取 | 17,436 | 雑 | 2,366,117 |
| 利 | 2,577,575 | 計 | 2,577,575 |
| 金 | | | |
| 年 | | | |
| 前 | | | |
| 預 | | | |
| 支 | | | |
| 出 | | | |
| 周 | | | |
| 一 | | | |
| 務 | | | |
| 事 | | | |
| 次 | | | |

編集後記

やつと期日に間に合いました。今年も暑い夏でした。「まつかぜ」編集部員を募集しています。楽しい同窓会誌をぜひ作って下さい。

同窓会事務局より

平和学園の昔と今の写真です。学校だけでなく、まわりの景色もすっかり変わりました。

大きな道路にそつての赤レンガと正門、空中歩廊など、きつと驚かれることでしょう。是非一度、いらして下さい。